

JSPEN2024出展レポート

本会では、2月15日（木）～16日（金）にパシフィコ横浜ノースで開催された、第39回日本臨床栄養代謝学会学術集会の企業展示コーナーへ出展しました。前回の学術集会は昨年5月に第38回が開催されましたが、コロナ下では緊急事態宣言発出等の影響を受けてきたため、時期をずらしての開催を余儀なくされてきました。今回は、ようやく以前のスケジュール感を取り戻した2月中の開催となりました。

本学会は臨床栄養学領域の学会としては世界最大級の会員数（約24,000名）を持つことから、学術集会の来場者数も他学会と比較して非常に多い印象があります。今回の来場者については5,000名との主催者発表がありました。前回の約4,000名より1,000名増となり、現地では賑わいの回復を実感してまいりました。

企業展示についても前回から10社増の約60社の出展がありました。このうち本会会員企業は16社（アサヒグループ食品（株）、味の素（株）、キユーピー（株）、（株）クリニコ、トーニチ（株）、日清オイリオグループ（株）、日東ベスト（株）、ニュートリー（株）、ネスレ日本（株）、ハウスギャバン（株）、フードケア（株）、ヘルシーフード（株）、ホリカフーズ（株）、マルハニチロ（株）、（株）明治、（株）ヤヨイサンフーズ）であり、前回より6社増でした。

学会展示ということで、医療や介護に関連する専門職種の来場者で占められることから、本会では業務用WGが作成を進めてきた資料「UDFを使用したペースト食の新調理法 加水ゼロ式調理法」パンフレットおよび、「災害時UDF活用サポートブッ

ク」資料の配布を中心に、UDFに関するアンケート調査と併せたUDF製品のサンプリングも行いました。製品のご提供をいただきました各社にはこの場にてお礼を申し上げます。

今回の同アンケート調査は、QRコードを介してWebフォームへ入力いただけるよう誘導しましたが、主催者事務局が実施したスタンプラリー（企業展示ブースに設置したQRコードからスタンプを収集する方式。来場者を企業展示会場に巡回させる目的）の効果もあり、来場者には積極的にコードを読み取っていただき、アンケートへご協力をいただくことができました（回答数156）。会員各社を見渡しても、サンプリングや試食など同様に盛況の様子でした。

画面越しでなく、来場者と直接コミュニケーションをとることができるこのような機会は、やはり貴重であるなどあらためて感じるところです。

【会議、催事等の予定】

4月8日（月）第8回普及委員会

4月19日（金）第1回理事会

【UDF商品登録状況（2,272品目・2月末現在）】

	区分1	区分2	区分3	区分4	とろみ調整	拡張	合計
乾燥食品	0	14	9	7	77	4	111
冷凍食品	345	279	789	30	0	0	1,443
常温食品	258	53	240	165	2	0	718
合計	603	346	1,038	202	79	4	2,272

【会員の異動（2月）】

計96社（2月末現在）。



展示の様子

◎日本介護食品協議会では会員企業を募集しています。協議会とユニバーサルデザインフードについては事務局までご連絡ください。

事務局：東京都千代田区神田東松下町10-2

翔和神田ビル3階

TEL 03-5256-4804

FAX 03-5256-4805

<https://www.udf.jp/>